

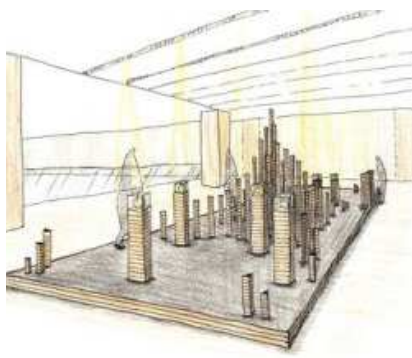
「つながるデザイン」をテーマに関連イベント続々決定！ 「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」

隈研吾氏ディレクション「つみきのひろば」に加え、
サテライト会場「つみきのまち」がショッピングエリア“ガレリア”に登場！
～2 年目となる「森の学校」は鈴木康広氏、内沼晋太郎氏らが講師で開校～
10 月 16 日(金)～11 月 3 日(火・祝)

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、「デザインを五感で楽しむ」をマスターコンセプトに、今年も秋のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」(東京ミッドタウン デザインタッチ 2015)を、2015 年 10 月 16 日(金)から 11 月 3 日(火・祝)まで開催いたします。



広大な芝生の上に出現！ つみきのひろば イメージ



つみきのまち イメージ



昨年の「森の学校」の様子

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は、東京ミッドタウンが 2007 年より毎年開催し、今年で 9 回目を迎えます。今年は「つながるデザイン」をテーマに、トップクリエイターによるインスタレーションや、新しいライフスタイルに触れることができるデザインの展示など、幅広いジャンルのイベントをご用意して皆さまをお迎えいたします。

本ニュースレターでは、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」の最新情報と注目イベントについてお知らせします。

あなたの感性をつなげる、多種多様なデザインイベント

NEW! ...追加で開催が決定 more info ...追加情報あり

		EVENT/PLACE	10/16 金	10/17 土	10/18 日	10/19 月	10/20 火	10/21 水	10/22 木	10/23 金	10/24 土	10/25 日	10/26 月	10/27 火	10/28 水	10/29 木	10/30 金	10/31 土	11/1 日	11/2 月	11/3 火・祝	
more info	1	つみきのひろば 芝生広場																				
NEW!	2	つながるデザイン展(つみきのまち) ガレリア3F、B1F																				
NEW!	3	森の学校 by 六本木未来会議 ミッドタウン・ガーデン																				
NEW!	4	The Eye Writer Experience ガレリア3F																				
more info	5	デザインタッチ・カンファレンス カンファレンス																				
	6	MUJI HUT ミッドタウン・ガーデン																				
	7	Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI アトリウム																				
NEW!	8	マツダ デザイン展示 キャンプー・スクエア																				
	9	JAGDA Kasama / Kawara Exhibition ミッドタウン・ガーデン																				
	10	Tokyo Midtown Award 2015 授賞式・展示 プラザB1F	授賞式(10/16)																			~11/8

その他詳細は次頁よりご参照ください

■掲載時の一般の方のお問い合わせ先■ 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■東京ミッドタウンホームページ■ www.tokyo-midtown.com

ーイベントラインナップ・MAP(同時開催イベント含む)ー

メインイベントは隈研吾氏がディレクション

つみきのひろば

10/16(金)～11/3(火・祝)

芝生広場 【→P.3】

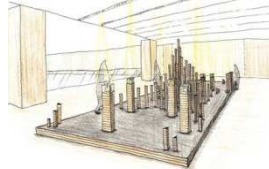


つみきのひろばと「つながる」

つながるデザイン展

10/16(金)～11/3(火・祝)

ギャラリー 3F、B1F 【→P.3】



ギャラリー 3F に「つみきのまち」が登場

今年も豪華な“先生”が揃って開校！

森の学校 by 六本木未来会議

10/16(金)～24(土)

ミッドタウン・ガーデン 【→P.5】

毎日開催する
絵画教室も
開校！



グッドデザインエキシビション 2015

10/30(金)～11/4(水)

東京ミッドタウン内各所

【→P.10】

「建築家 フランク・ゲーリー展

“I Have an Idea”

10/16(金)～2016/2/7(日)

21_21 DESIGN SIGHT

【→P.10】

「逆境の絵師 久隅守景 親しみ

ものへのまなざし」展

10/10(土)～11/29(日)

サントリー美術館

【→P.11】

JAGDA Kasama /

Kawara Exhibition

10/16(金)～11/3(火・祝)

ミッドタウン・ガーデン 【→P.10】

kokki Menu

10/16(金)～11/3(火・祝)

ukafe、Bodega Santa Rita

【→P.9】

MUJI HUT

10/30(金)～11/3(火・祝)

ミッドタウン・ガーデン

【→P.7】

マツダ デザイン展示

10/16(金)～10/25(日)

キャンピー・スクエア 【→P.8】

Tokyo Midtown Award 2015

授賞式・受賞作品展示

授賞式: 10/16(金)

受賞作品展示:

10/16(金)～11/8(日)

プラザ B1F 【→P.9】

東京ミッドタウン・デザインハブ

特別展 グラフィックトライアル・

コレクション 2006-2015

10/8(木)～24(土)

東京ミッドタウン・デザインハブ

【→P.11】

メインビジュアルを「体験」できる

The Eye Writer Experience

思考と視覚でつながるデザイン

10/16(金)～11月3日(火・祝)

ギャラリー 3F 【→P.6】



画像提供: 山口情報芸術センター[YCAM]

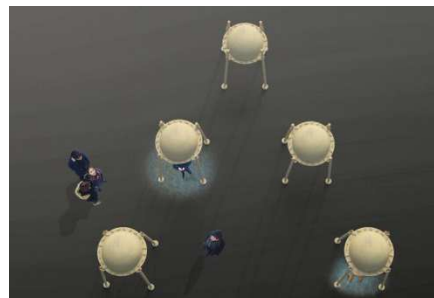
六本木とミラノサローネがつながる

Salone in Roppongi

presented by OFFICINE PANERAI

10/16(金)～10/25(日)

アトリウム 【→P.8】



多様なクリエイターとつながる

DESIGN TOUCH CONFERENCE

10/25(日)

東京ミッドタウン・カンファレンス

【→P.6】



つみきのひろば

東京ミッドタウンの芝生広場は、大きなつみきが創り出す「デザインのひろば」に！
つみきを重ねたピラミッド型作品も登場する、同じかたちの大小様々なつみきで作るひろば

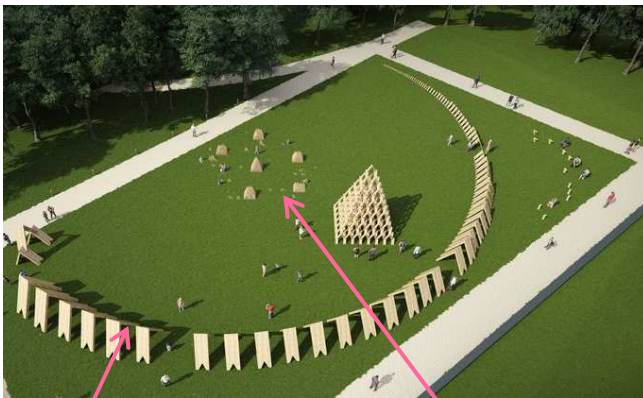
「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」のメインイベントは「つみきのひろば」。都会のまん中に広がる芝生広場が、『つながるデザイン』を体感できる広場になります。ディレクションは建築家 隈研吾氏が担当し、森林保全団体 more trees の協力のもと、国産木材のつみきをつなげてデザインを楽しむ広場を作ります。

サイズの異なるつみきを思い思いにつなげて、小さなお子様から大人まで「つながるデザイン」を感じ取れる空間を演出します。つみきで組み上げた大きなピラミッドなど、迫力ある作品もお楽しみいただけます。

- 【期 間】 10月16日(金)～11月3日(火・祝) ※雨天中止
- 【主 催】 東京ミッドタウン
- 【制 作】 more trees design
- 【協 力】 more trees
- 【時 間】 11:00-18:00 ※18:00～21:00 はライトアップを実施
- 【参加費】 無料 【入 場】 自由
- 【場 所】 芝生広場



同じ形で大きさは異なる「つみき」を使い、自由に様々なかたちを表現



つみきで作るパサージュ（アーケード）

『国産材のスギで小さなつみきを作りました。このつみきを重ねていくと家具も家も公園も作れます。小さな粒で世界を作る。そんな、不思議な体験を共有しましょう。』



隈 研吾(くま けんご)

建築家・東京大学教授

建築家・東京大学教授。近作に、サントリー美術館、根津美術館、浅草文化観光センター、長岡市民ホール、歌舞伎座、プザンソン芸術文化センター、マルセイユ現代美術センターがあり、現在国内外で多数のプロジェクトが進行中。著書は「小さな建築」(岩波新書)「建築家、走る」(新潮社)他、多数。

若手クリエイターによる作品ゾーンや
つみきのプレイゾーンも登場

※画像は全てイメージ

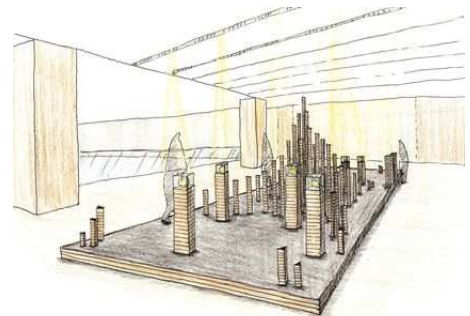
開催決定！

つながるデザイン展～つみきのまち～

東京ミッドタウンの各ショップが考える、「つながる」をテーマに集められたアイテムを展示します。

ギャラリー 3F では、空間デザイナーの松村和典氏が建築家 隈研吾氏デザインのつみきを約 1,000 個使用し、「まち」を表現した「つみきのまち」が登場します。ショップの商品展示×アートのコラボレーションでつみきの新しい可能性を感じていただけます。ぜひご覧ください。

- 【期 間】 10月16日(金)～11月3日(火・祝)
- 【時 間】 11:00～21:00
- 【場 所】 ガレリア 3F(つみきのまち)、B1F
- 【主 催】 東京ミッドタウン
- 【協 力】 more trees



※「つみきのまち」イメージ



※イメージ

「つみきのひろば」「つみきのまち」で使われる
「つみき」を東京ミッドタウンで先行販売します。

隈研吾氏と more trees のコラボレーションによって生まれたシンプルな三角形の「つみき」。建築的な要素を取り入れたつみきは、積み方次第で様々なインテリアオブジェをつくり出すことができます。宮崎県諸塚村のスギを使用しており、無塗装なので小さなお子様のおもちゃとしても安心してご利用いただけます。このつみきを、東京ミッドタウンでいち早くご購入いただける先行販売が決定いたしました。

【販売店舗】 TIME & STYLE MIDTOWN(ガレリア 3F)

※10月16日(金)から販売開始

【価格(予定)】 7ピース 4,500 円、13ピース 7,800 円、
22ピース 12,900 円(税別)

つみき 1ピースのサイズ:縦 11cm 横 12cm 奥行 4cm

PICK UP! 「つみきのひろば」「つみきのまち」に関わる注目クリエイターたち

今回の「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」に深く「つながり」、盛り上げる「つみき」を使ったクリエイション。メインイベントである「つみきのひろば」には今注目の若手クリエイターが参加し、多彩なエッセンスを加えます。また、サテライトエリアとなる「つみきのまち」のディスプレイデザインはアーティストとしても活躍する空間デザイナー松村和典氏が手がけます。同じ形のつみきがアーティストごとに全く異なる作品になる楽しさをご覧ください。

＜つみきのひろば 参加クリエイター＞



※イメージ



鈴木啓太
プロダクトデザイナー

PRODUCT DESIGN CENTER、THE を設立。プロダクトデザインを中心に、国内外で様々なプロジェクトを手掛けている。



※イメージ



齊藤太一
ガーデナー

SOLSO Architectural Plant & Farm 代表。インドアグリーンやランドスケープデザインなど、グリーンに関することを幅広く手がける。



※イメージ



ミヤケマイ
美術家

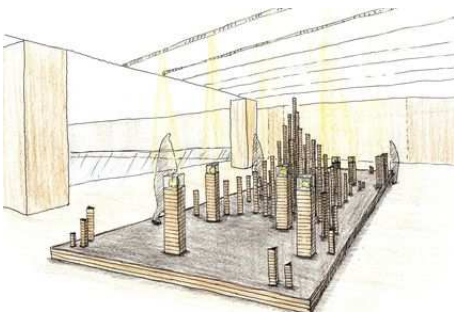
多様な表現方法を用いて骨董、工芸、アート、デザインなど既存のジャンルを問わずに天衣無縫に活動。



佐野文彦
建築家／美術家

佐野文彦 studio PHENOMENON 代表。

＜つみきのまち ディスプレイデザイン＞



※イメージ



松村和典
空間デザイナー

空間デザインを基軸に店舗・展覧会・ディスプレイデザインや商業的なインスタレーションを行う。空間の特性と展示されるモノやストーリーを密接に関連づけながら双方の魅力を引き出すことを得意とし、空間デザインだけではなく VMD としての仕事も行っている。

開催決定！

森の学校 by 六本木未来会議

昨年好評だった「森の学校」を今年も特別開校いたします。トップクリエイターが、青空の下で夢の特別授業を行います。芸術の秋、都心の緑の中で感受性を育み、気軽にデザインとつながることができるワークショップや自由に絵を楽しんでいただける絵画教室を開催いたします。

椿昇（現代美術家／京都造形芸術大学美術工芸学科長・教授）

<椿氏コメント>

森の学校へようこそ

「自分の言葉で問いをつくり、自分の言葉で考えぬく」答えは遠くにあるかもしれませんが、答えが無くても良いのです。情報があふればあふれるほど、静かに自分の言葉で考えぬく自由は奪われてゆきます。メトロポリスの谷間にひっそり開かれる野外教室で、貴方の学びのハートに火が灯るかもしれません。独学の鍵を手に入れるチャンスがきっとこの木陰にはあります。いつか貴方が誰かに語り聞かせる人になってもらいたくて、この教室を始めました。

-The ball in your court-



▲校長 椿昇

■ 森の学校の青空教室

3 日間にわたって行われる、椿校長推薦のクリエイターによるワークショップ。椿校長はもちろん、鈴木康広氏（現代美術家）、柿木原政広氏（アートディレクター）、内沼晋太郎氏（ブック・コーディネーター）らがデザインやカルチャーに気軽に触れられる授業を行うほか、チームけんちく体操（建築コミュニケーター）、ドミニク・チェン氏（情報学研究者）による、身体を動かしながら親子で楽しむ授業も予定しています。

【期 間】 10 月 17 日（土）、18 日（日）、24 日（土）

【主 催】 WEB マガジン「六本木未来会議」

【参加費】 無料（一部材料費あり）

【参加方法】 WEB マガジン「六本木未来会議」にて
事前予約制（先着順）

【場 所】 ミッドタウン・ガーデン※雨天時はプラザ B1F

		10月		
		17日（土）	18日（日）	24日（土）
1限	11:00-12:30	《感察》 鈴木 康広	《思惟》 古川 周賢	《環境》 今村 創平
2限	13:00-14:30	《情報》★ ドミニク・チェン	《本屋》 内沼 晋太郎	《自然》★ 土屋 公雄
3限	15:00-16:30	《体育》★ チームけんちく体操	《関係》★ 柿木原 政広	《対話》 椿 昇

★＝親子でお楽しみいただけます



▲昨年の様子。からだを使って学ぶワークショップスタイルの授業や森の中の学校で席に座っての授業など様々なスタイルで開催され、トップクリエイターが発する刺激を受ける受講者でいっぱいになりました。

■ 森の学校の絵画教室

青空教室の近くで開かれる、小さなお子さまから大人まで楽しめる小さな絵画教室。自然あふれるミッドタウン・ガーデンで、自然に触れながら自由な発想を描きましょう。

完成した作品は「森の学校」最終日（10 月 24 日（土））に椿校長が審査します。

【期 間】 10 月 16 日（金）～24 日（土）

【主 催】 WEB マガジン「六本木未来会議」

【時 間】 11:00～16:00（予定）※雨天中止

【参加費】 無料（一部材料費あり）

【入 場】 自由

【場 所】 ミッドタウン・ガーデン

【協 力】 ファーバーカステル

椿校長からのお題

《見えない根っこを描いてみよう》

木々が生えてる地面の地下を想像で描いてみましょう。

土の中には、セミの幼虫、モグラ、もっと不思議な生き物がいるかもしれません。

地底にひろがる不思議な物語を描いてみませんか？



▲開催イメージ

開催決定！

The Eye Writer Experience 思考と視覚でつながるデザイン

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」のメインビジュアルを構成している書体である、eyeFont(アイフォント/YCAM 委嘱作品)。読めたり読めなかったり・・・子どもの落書きのような線は手を使わず視線の動きのみで制作されたこの書体は、視線のみという不自由さからもたらされる習熟や洗練のない未知の体験によって自由さを獲得しようという試みから生まれました。五感の一つである「視覚」をつかって描かれた文字によるグラフィックデザイン。「視線」と「思考」をつなぐデザインです。

この eyeFont を作る視線入力装置「The Eye Writer」を使い、自分の視線で文字を書く不思議な体験をしていただけのイベントを開催します。

- 【期 間】 10月16(金)～11月3日(火・祝)
- 【時 間】 12:00～19:00
- 【場 所】 ガレリア 3F
- 【料 金】 無料
- 【主 催】 東京ミッドタウン
- 【協 力】 山口情報芸術センター[YCAM]



画像提供: 山口情報芸術センター[YCAM]

● 「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」メインビジュアル

今年のメインビジュアルを制作したのは、「JAGDA 新人賞 2015」を受賞した田中良治氏。



「視線」と「思考」が“つながるデザイン” -eyeFont(アイフォント)-



photograph 新津保建秀

田中良治

1975年三重県生まれ。ウェブデザイナー／グラフィックデザイナー。同志社大学工学部／岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー卒業。2003年にセミトランスペアレント・デザイン設立。ウェブサイトの企画・制作から国内外の美術館・ギャラリーでの作品展示までウェブを核とした領域にとらわれない活動をおこない、カンヌ国際広告祭、クリオ賞、One Show、LIAA、New York ADC、D&AD など国内外の賞を多数受賞。主な活動にセミトラ インスタレーション展『tFont/ftime』(山口情報芸術センター)、光るグラフィック展(クリエイションギャラリーG8)の企画、セミトランスペアレント・デザイン退屈展(ギンザ・グラフィック・ギャラリー)、世界制作のプロタイプ展への参加、ICC OPENSOURCE 2015への参加などがある。2015年 JAGDA 新人賞受賞。

DESIGN TOUCH CONFERENCE (デザインタッチ・カンファレンス)

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」に参画する有名クリエイターや東京ミッドタウンに関わる方が講師となって登場する、1日限りのデザイン・カレッジが今年も登場します。「つながるデザイン」をテーマに世界のデザインや建築・プロダクトなどライフスタイルの中に潜むデザインの現在(いま)について話す90分です。

「Tokyo Midtown Award」のデザインコンペ審査員を務める水野学氏、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」のクリエイティブを担当した田中良治氏、「Salone in Roppongi」のインスタレーションを担当する中村拓志氏など、様々なジャンルにおいて日本のデザイン界を牽引するトップクリエイターが揃います。

- 【期 間】 10月25日(日)
- 【場 所】 東京ミッドタウン・カンファレンス
- 【料 金】 無料
- 【入 場】 公式サイトより事前登録制
<http://tokyo-midtown.com/jp/designtouch/2015/>



▲昨年の様子

【講義例】

講義タイトル	出演講師
Tokyo Midtown Award 2015 特別講義 デザインの、本当の話。	クリエイティブディレクター 水野学 プロダクトデザイナー 鈴木啓太
Salone in Roppongi つながるデザイン ふるまいの設計	建築家 中村拓志
GOOD DESIGN EXHIBITION 2015(G展) グッドデザインからつながる ～MEETinG～	デザイナー / クリエイティブディレクター 服部滋樹 アートディレクター / グラフィックデザイナー 平林奈緒美 クリエイティブディレクター / コピーライター 田中淳一

MUJI HUT(ムジ ハット)

700 万戸もの中古物件が国内で使われずに眠っている今、気に入った建物を見つけ、そこに新しい価値を見出し自分らしく住まう傾向が加速しています。都会では、コンパクトでも賃貸やリノベーションをしながら賢く心地のいい暮らしを営む。平日はルーティンな生活を送る一方で、休日には郊外に出かけ自然に触れたい。昨今そのような機運が高まっています。

無印良品はミニマムでありながら豊かな時間を過ごすための小屋を 3 名のデザイナーと開発しました。この新しい無印良品の小屋プロジェクトを一足お先に東京ミッドタウンでお披露目します。

一人でこもる。読書を楽しむ。妄想にふける。雨音を聞く。美味しい空気を吸う。家族と友人とこもる。暖炉を囲む。自然を楽しむ。普段できない会話を楽しむ。都会の喧騒から抜け出し、居心地のいい空間を体感いただけます。

【期 間】 10 月 30 日(金)~11 月 3 日(火・祝)

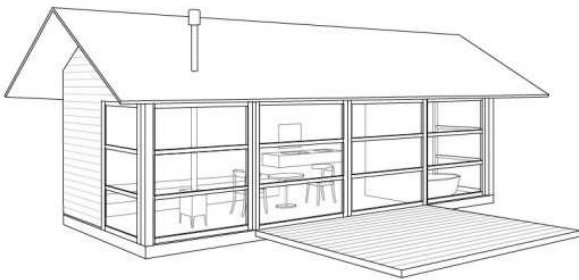
【時 間】 11:00~19:00

【場 所】 ミッドタウン・ガーデン

【主 催】 株式会社良品計画
本件に関するお問合せ
株式会社 良品計画 宣伝販促室
TEL: 03-3989-4538

【参加デザイナー】

深澤直人、Jasper Morrison、Konstantin Grcic



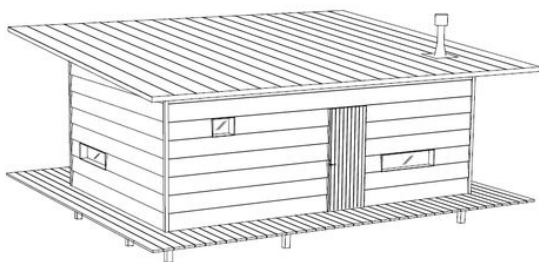
木の小屋

小屋と聞くと魅力がある。別荘ほどでもない。キャンプほど単純でもない。小さな小屋があればいつでも自然の中に潜り込める感じがする。最小限のもので小さく暮らす。MUJIらしい暮らし方の提案です。



深澤直人 Naoto Fukasawa / プロダクトデザイナー

1956 年山梨県生まれ。1989 年渡米しデザインコンサルティング会社 IDEO(サンフランシスコ)で7年半勤務後帰国、IDEO 東京支社を設立。
2003 年に独立し、NAOTO FUKASAWA DESIGN 設立。
'02 年より、無印良品のアドバイザーボードを務める。
「MUJI」壁掛け式 CD プレーヤー、「±0」加湿器、「au/KDDI」INFOBAR、neon は N.Y.MOMA 永久収蔵品に。



コルクの部屋

料理をして、食べて、洗って、眠る場所のある、週末に過ごす小さな家を想像し、そしてそんな小さな家を建てる土地を、温泉に近い、もしくは海に近い、程よく小さな街で探す。そんな夢は新しい家を建てるという複雑さでいつも頓挫してしまうが、建てて一度きりという家というよりは、このプロジェクトのように田舎で短い時間を過ごす小さな家というプロダクトだと考えると、そこに可能性を感じるのです。



Jasper Morrison ジャスパー・モリソン / プロダクトデザイナー

1959 年ロンドン生まれ。活動は幅広く、家具、食器、キッチン用品、照明、電化製品のデザイン、公共空間のデザイン、そして近年では腕時計、時計や靴も手がけている。2005 年、深澤直人と Super Normal プロジェクトを設立し、2006 年には初めての Super Normal 展を東京で開催

Photo Kento Mori

アルミの小屋

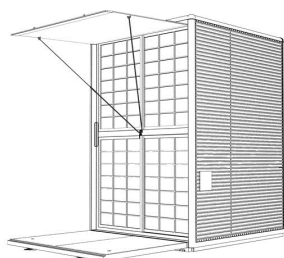
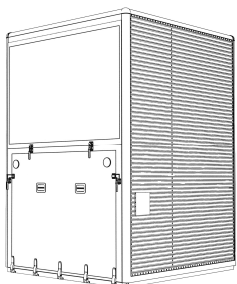
人が過ごすための必要最低限な空間を有する小屋。トラックの荷台の部品と構造を転用した、用途を限定しない、堅固かつ極めてシンプルな箱。様々な場所に設置することができ、使う人に応じて適応する自由な空間を提供します。



Konstantin Grcic コンスタンチン・グルッチ / プロダクトデザイナー

1965 年、ドイツ・ミュンヘン生まれ。ジャスパー・モリソンの事務所に勤務した後、91 年に「コンスタンチン・グルッチ・インダストリアルデザイン」を設立。2001 年、FLOS 社から発表された「MAY DAY」がコンパクト・ドーロ賞を受賞するなど、数々のデザイン賞を受賞。
多くの作品がニューヨーク近代美術館等のパーマネントコレクションに選定されている。

Photo Markus Jans

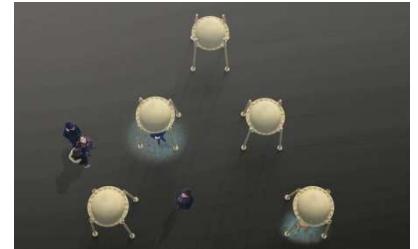


Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI

(サローネ イン ロッポンギ プレゼンテッド バイ オフィチーネ パネライ)

毎年4月、イタリア・ミラノで開催される、世界最大の国際家具見本市「ミラノサローネ」。「Salone in Roppongi」では、世界中の人々を魅了するこのデザインイベントで活躍する日本人デザイナーや日本企業に焦点を当てます。今回は、「ミラノサローネ 2015」の最新レポートおよび資料映像をご紹介しますとともに、「世界に羽ばたく日本のデザイン」をコンセプトに、注目を集める日本の若手建築家のひとり、中村拓志氏が、イタリアが誇る高級時計メーカーOFFICINE PANERAIの持つ独自の世界観を空間演出し、インスタレーションを展開します。

【期 間】 10月16日(金)～10月25日(日)
【時 間】 11:00～21:00
【場 所】 アトリウム
【主 催】 Salone in Roppongi 実行委員会、東京ミッドタウン
【特別協賛】 OFFICINE PANERAI
OFFICINE PANERAI に関するお問合せ
TEL:0120-18-7110



▲イメージ

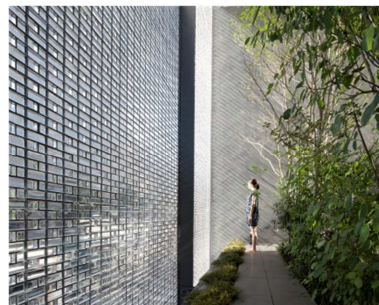


photo by Koji Fujii / Nacasa and Partners Inc.



中村 拓志 Hiroshi Nakamura

2002年 NAP 建築設計事務所設立。

建築をコミュニケーションデザインと考え、人が自然や建築と関わり、愛着を感じることを設計のモットーとしている。代表作に「狭山の森 礼拝堂」、「Ribbon Chapel」、「Optical Glass House」、「録 museum」など。主な受賞歴にJIA環境建築賞、日本建築家協会賞、JIA 優秀建築賞などがある。

「ミラノサローネ」:

毎年4月に、ミラノで開催され、54年の歴史を持つ、世界最大規模の国際家具見本市「ミラノサローネ」。本会場であるローフィエラ・ミラノはもちろんのこと、フォーリサローネと呼ばれる市内全域で、デザイナーや建築家が家具にとらわれない様々なデザインやアートを発表。ここから“デザインの潮流”が生まれる、まさにデザインの祭典。

開催決定！

マツダ デザイン展示

This is Mazda Design. 「クルマを単なる鉄の塊ではなく、乗り手と心を通わせられる生命感にあふれた存在にしたい。」マツダのクルマをアートたらしめているのは、何よりもこの躍動する生命感の表現に捧げる情熱です。

そんなデザイン思想から生みだされた作品(クルマ)を展示いたします。また、今回は、クルマだけではなく、ミラノサローネで発表したアーティストとの共演により生みだされたアート作品の数々も展示しています。

人の心を動かすために、日本の美意識を追究し、自らに磨きをかけていく中で挑んだアートワーク作品からも、マツダデザインの真髓を感じてみてください。

【期 間】 10月16日(金)～10月25日(日)
【時 間】 11:00～19:00
【展示車両】 新型ロードスター・CX-3
【場 所】 キャンピー・スクエア
【主 催】 マツダ株式会社



※イメージ

Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品発表・展示

東京ミッドタウンのヴィジョンでもある「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街を目指す活動の一環として、今年で 8 回目を迎える「Tokyo Midtown Award」。次世代を担うアーティスト、デザイナーの発掘と応援を目的に、2015 年も〈アートコンペ〉〈デザインコンペ〉の 2 部門で作品を募集しました。応募作品の中から、計 14 作品を選出し、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」期間中に、受賞作品の発表、展示、授賞式を実施します。また、「Tokyo Midtown Award」のデザインコンペでこれまでに、商品化された作品を紹介する展示も予定しています。

■ Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品発表・授賞式

【期 間】 10 月 16 日(金) 16:30~17:30(予定)

【場 所】 プラザ B1F アート作品「意心帰」前特設会場

※招待者のみのイベントです ※当日の様子は Ustream で配信予定

■ Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品展示

【展 示】 10 月 16 日(金)~11 月 8 日(日)

プラザ B1F

※イベント期間中は、一般投票で人気作品を選出する

「オーディエンス賞」も実施します



昨年の様子



＜アートコンペ＞

【審査員】 児島やよい、清水敏男、土屋公雄、中山ダイスケ、八谷和彦

【協力】 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE

【後援】 University of Hawai'i at Manoa / Department of Art and Art History

【テーマ】 応募者が自由に設定(東京ミッドタウンという場所を活かしたサイトスペシフィックな作品を募集)

【賞金】 グランプリ(100 万円)、準グランプリ(50 万円) 各 1 点、優秀賞 4 点(各 10 万円)

※グランプリ受賞者を University of Hawai'i のアートプログラムに招聘します。

実際にハワイに滞在し、現地大学のプログラムなどを体験いただける、またとない機会です。

＜デザインコンペ＞

【審査員】 小山薫堂、佐藤卓、柴田文江、原研哉、水野学

【協力】 東京ミッドタウン・デザインハブ／株式会社 JDN

【テーマ】 「おもてなし」

【賞金】 グランプリ(100 万円)、準グランプリ(50 万円)、優秀賞(30 万円) 各 1 点

審査員特別賞 5 点(各 5 万円)

※グランプリ受賞者を、国際家具見本市「ミラノサローネ」開催中にイタリア・ミラノへご招待します(グループで受賞した場合は 2 名まで)。

※これまでの受賞作品・概要は、公式 WEB サイトをご参照ください。

<http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

kokki Menu

Tokyo Midtown Award 2014 デザインコンペ優秀賞を受賞した「kokki」は、世界共通で認識される 4 種類の国旗を形取った真っ白な器です。様々な国の料理を、様々な国の国旗に盛り付けることで、国境も文化も隔たりにくく卓上で和えることができる、というコンセプトが評価されたこの作品を使用して、今回は東京ミッドタウンの ukafe、Bodega Santa Rita の 2 店で国旗の色をイメージした期間限定の特別メニューを提供します。

【期 間】 10 月 16 日(金)~ 11 月 3 日(火・祝)

【開催店舗】 ukafe、Bodega Santa Rita



▲Tokyo Midtown Award 2014
デザインコンペ優秀賞「kokki」
(作家: 山本悠平)



▲Bodega Santa Rita メニューイメージ
スペインの kokki に
国産野菜×スペイン料理



▲ukafe メニューイメージ
日本の kokki×イタリア料理(左)
イタリアの kokki×日本料理(右)

JAGDA Kasama / Kawara Exhibition

自然あふれる遊歩道をステージに繰り広げる、日本の伝統工芸と日本を代表するデザイナーたちによる人気コラボレーション企画です。

本企画では「八郷瓦」と「笠間焼」という伝統工芸に注目。茨城県の国指定伝統的工芸品「笠間焼」をアレンジする「JAGDA Kasama Exhibition」では、笠間焼を「湯たんぽ」や、「小鳥の水入れ」にして展示します。

さらに、「JAGDA Kawara Exhibition」では、奈良時代が起源とも言われる八郷瓦に、JAGDA のデザイナーが彫刻を施し、新たな命を吹き込みます。ミッドタウン・ガーデンの水路に揺らめく水の中で様々な表情を見せてくれます。グラフィックデザイナーが伝統工芸のデザインに挑戦します。

- 【期 間】 10 月 16 日(金)～ 11 月 3 日(火・祝)
【場 所】 ミッドタウン・ガーデン
【主 催】 (公社)日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)
茨城地区
【協 力】 東京ミッドタウン
【主な参加デザイナー】
澁谷克彦/新村則人/青木克憲/ワビサビ/藤代範雄 ほか



昨年の様子

同時開催イベント

「GOOD DESIGN EXHIBITION 2015(G 展)」

グッドデザイン賞は、1957 年の創設以来、私たちの暮らしと社会を豊かにする「よいデザイン」を讃えてきました。グッドデザインエキシビション 2015(G 展)は、「G マーク」で広く親しまれているグッドデザイン賞の最新受賞デザインを紹介するイベントです。2015 年にグッドデザイン賞を受賞したデザインの数々をいち早くご覧になれるほか、担当デザイナーによる公開プレゼンテーション、ロングセラーデザインに贈られる「ロングライフデザイン賞」やアジアのユニークなデザインの展示などを開催。会期中には受賞商品を販売するスペシャルショップがオープンするほか、来場者による「グッドデザイン大賞」決定投票も行われ、最新のグッドデザインを楽しく体感できる 6 日間です。

- 期間: 2015 年 10 月 30 日(金)～11 月 4 日(水)
- 場所: 東京ミッドタウン内各所
メイン会場/東京ミッドタウン・ホール(ミッドタウン・イースト B1F)、
東京ミッドタウン・デザインハブ(ミッドタウン・タワー5F)、
東京ミッドタウン・カンファレンス(ミッドタウン・タワー4F)ほか
- 時間: 11:00～20:00 ※10/30 は 13:00～、11/4 は～17:30
料金: 一部有料、1,000 円(大人)
- 主催: 公益財団法人日本デザイン振興会
- 問合せ先: 03-6743-3777



昨年度の会場

「建築家 フランク・ゲーリー展 “I Have an Idea”」

アメリカを代表する建築家 フランク・ゲーリーは、半世紀以上にわたり建築の慣習を覆し、世間の常識に挑戦する作品をつくり続けてきました。本展では、新進建築家の田根剛を展覧会ディレクターに迎え、「建築」「人」「技術」の三つの視点から、ゲーリーの「アイデア」に焦点をあてます。会場には、映像で空間を体感できるプロジェクション・マッピングをはじめ、建築家の素顔に触れられる「ゲーリーの部屋」が登場。また、膨大な数の模型から、アイデアが生まれる背景や完成までのプロセスを紹介します。

- 期間: 2015 年 10 月 16 日(金)～2016 年 2 月 7 日(日)火曜日休館(11/3 は開館)
- 場所: 21_21 DESIGN SIGHT
東京都港区赤坂 9-7-6 (東京ミッドタウン・ガーデン内)
- 時間: 10:00～19:00
- 料金: 1,100 円(一般)
- 主催: 21_21 DESIGN SIGHT、
公益財団法人 三宅一生デザイン文化財団
- 問合せ先: 03-3475-2121



Photo by John B. Carnett/Bonnier Corporation via Getty Images

同時開催イベント

「逆境の絵師 久隅守景 親しきものへのまなざし」展

江戸時代前期に活躍した久隅守景(くすみもりかげ)は、狩野探幽(かのうたんゆう)に師事し、探幽門下四天王の筆頭と目されました。狩野派を離れた後、晩年は加賀藩前田家の招きで金沢に滞在し、数々の名作を生み出しています。とくに、農民風俗を詩情豊かに描き出し、独自の画風を確立しました。ただ、画力の高さや活動時期の長さにもかかわらず、彼の生涯については、詳しいことはわかっていません。本展では守景の作品を通して、その画業と謎の半生に迫ります。

- 期間: 10月10日(土)～11月29日(日) 11/3を除く火曜日、11/4 休館
- 場所: サントリー美術館
- 時間: 10:00～18:00 ※金・土、10/11、11/2、11/22 は～20:00
(最終入館は閉館 30 分前まで)
- 料金: 一般 1,300 円、大学・高校生 1,000 円、中学生以下無料
- 問合せ先: 03-3479-8600



重要美術品《四季耕作図屏風 旧小坂家本》
久隅守景筆 六曲一双 江戸時代 17世紀
個人蔵

東京ミッドタウン・デザインハブ特別展「グラフィックトライアル・コレクション 2006-2015」

第一線で活躍するクリエイターと凸版印刷のプリンティングディレクターが協力してグラフィックデザインと印刷表現の新しい可能性を探り、ポスター作品として結実させる試み、「グラフィックトライアル」。

2006年に始まった本企画が今年で10回目を迎えることを記念し、これまで42組のクリエイターとプリンティングディレクターが完成させたポスター作品全210点を、主な印刷実験とともに2期に分けて紹介します。

印刷でどこまでの表現ができるのか、ご覧いただく機会となります。

- 期間: 10月8日(木)～24日(土)(2部構成のうち第1部は終了)
- 場所: 東京ミッドタウン・デザインハブ
- 時間: 11:00～19:00
- 料金: 無料
- 主催: 凸版印刷株式会社 共催: 東京ミッドタウン・デザインハブ
後援: 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会
- 問合せ先: 03-6743-3776



告知ビジュアル

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」テーマについて

9回目を迎える「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」。今年のテーマは、「つながるデザイン」。デザインについて深い知識がない方も、トップクリエイターの作品やワークショップを通じてデザインとつながることで、日々の暮らしがちょっと楽しいものになる。才能と才能がデザインによってつながり、よりよいものになっていく。気軽にデザインに触れ、楽しんでいただけるイベントが揃います。

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」について

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、2007年の開業以来、『"JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)"を創造・結集し、世界に発信し続ける街』をコンセプトに、街づくりを進めてきました。その一環として、「デザインとアートの街」としての都市の理想像を追求し、一年を通じてデザインとアートのさまざまな取り組みを展開しています。その代表例である、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は、インテリアやグラフィック、プロダクトはもちろん、ミュージック、フードなど文化を形成するもの全てを「デザイン」として捉え、それらを通して日常生活を豊かにすることを提案するイベントとして、『デザインを五感で楽しむ』をマスターコンセプトに2007年より始めました。世界や日本の優れたデザインを紹介する「未知なるデザインと出会う場」として、2009年のIDEOメンバーと一般参加者によるワークショップ「よりよい未来のためのデザイン」や、2010年には世界的に名高いメディアアートに関する文化機関「アルスエレクトロニカ」とのコラボレーションなど、多岐に渡る取り組みをしています。

多くの人々が新たな発見をし、生活が豊かになる出会いの場として、そして子どもから大人まで、より多くの方にデザインを身近に感じていただける、東京を代表するデザインのイベントとして、今年もぜひご期待ください。